

No.	事業名	事業概要	事業開始	事業完了	総事業費	交付金充当	その他	事業実績	効果・検証・課題等	担当課
1	藤里町新型コロナウイルス感染症対策商工業等助成金	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失を受けた藤里町内で商工業等を営業している事業主に対する事業継続を支援するため、助成金を支給。 200,000円/事業者 商工業者のうち、 (1) 秋田県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の対象となる事業者 (2) (1)の対象とならない飲食店業等事業者、旅館業等事業者(簡易宿所は除く)。酒屋等を営む事業者。事業所を営んでいる事業者で令和2年4月から5月の収入が前年のそれより2割以上減となった事業者	R2. 5. 25	R2. 7. 10	14,200,000	14,200,000		71事業者	事業者の継続就業に繋げることができた。	商工観光課
2	子育て応援臨時特別給付金事業	国の子育て世帯への臨時特別給付金支給事業に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、国制度による臨時特別給付金に上乗せするほか、対象者の範囲を拡大し、更なる給付をするもの。 (1) 平成14年4月2日～令和2年9月30日までに生まれた児童の保護者等(高校2・3年生及びR2. 4. 1以降R2. 9. 30までに生まれた児童も対象) (2) (1)のうち母子及び父子家庭の児童の保護者等 ・国基準対象者 10,000円 ・高校2・3年生 10,000円 ・R2. 4. 1-9. 30生まれ 10,000円 ・ひとり親(高校生まで) 10,000円	R2. 5. 22	R2. 12. 25	3,027,056	3,027,056		302名	就学に伴う経費について、保護者等負担の軽減を図ることができた。	町民課
3	藤里町新型コロナウイルス感染症対策消費喚起助成金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により町内消費の減退が懸念されることから、プレミアム商品券による町内消費喚起による事業者支援。 実施主体は商工会。藤里町内在住者に対し、1セット10,000円につきプレミアム分2,000円(20%)を上乗せして販売。	R2. 7. 1	R3. 2. 24	11,191,655	11,191,655		5,000セット発行 実績=9,985,000円(4,992.5セット) 運営経費等=1,206,655円	町内消費の拡大を図ることができた。	商工観光課
4	新型コロナウイルス感染症対策修学継続支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により修学継続に支障をきたしている者への支援 支援金：100,000円 町内出身学生等	R2. 6. 12	R2. 10. 29	4,500,000	4,500,000		45名	大学生、専門学生等の生活支援として有効に活用された。	教育委員会
5	藤里町情報教育推進事業	小中学校において、1人に1台の端末を整備しICTを活用した学びを保證できる環境の実現を図る。 公立学校情報機器整備費補助金の地方負担分に充当。「1人1台端末環境」の整備として、学習者用コンピュータ端末を購入。 ・タブレット型端末 ・対応ソフト ・端末設定 ・タブレット保管棚	R2. 9. 1	R2. 11. 20	8,840,000	8,840,000		タブレット端末他：149台 ※公立学校情報機器整備費補助金併用	接触機会を減らしつつも、効率的な教育に繋げることができた。	教育委員会
7	感染症検査機器整備助成事業	二次医療圏内の感染症検査体制の整備を支援する経費に充当 二次医療圏内2医療機関に対し、圏域内の市町で補助金を交付し整備を支援 ・検査機器導入 ・圏域内2医療機関	R2. 7. 1	R3. 3. 30	3,456,000	194,000	3,262,000	検査機器導入	検査体制を整備することで、不要な感染拡大を防止することに繋がった。	町民課

8	感染拡大防止事業	<p>新型コロナウイルス対策及び災害等に備え、マスク・消毒薬等を確保し必要時に町民に配布するほか、公共施設・避難所等の環境衛生を保つための資材を配布・備蓄する経費に充当。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク</li> <li>・対物消毒薬（アイボッシュ詰替）</li> <li>・対物消毒剤</li> <li>・手指消毒剤</li> </ul> <p>※小8クラス・中5クラス（特別支援）・公民館7カ所・学童・幼稚園3クラス・保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防護キット</li> </ul> <p>※保育園・幼稚園・小学校・中学校の職員数（71名）×1日×2セット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非接触体温計</li> <li>・パルスオキシメーター</li> <li>・フェイスシールド</li> </ul>	R2. 4. 1	R3. 3. 25	6,678,388	6,678,388	マスク：480箱 対物消毒薬：92本 非接触型体温計：6台 パルスオキシメーター：31台 防護服キット：100箱 その他	コロナ禍での災害時対応について、その対策が急務であり、教育施設をはじめとする避難所における環境衛生について事前の準備を図ることができた。	町民課
10	藤里町商工業等・家賃等助成事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響に伴う売り上げ減少により、経営に大きな打撃を受けている町内商工業事業者に対し、地代・家賃助成金を交付することで事業継続の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・200,000円</li> </ul> <p>町内商工業事業者で以下の者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業用に建物等（地代を含む）を賃借している事業者。</li> <li>・令和2年4月から令和2年7月までの任意の一月と、前年同月の収入が2割以上減となった事業者。</li> </ul>	R2. 8. 1	R2. 12. 4	825,000	825,000	13事業者	地代等の負担が発生するため、支援金、助成金では不足となる事業者について、必要経費の一部を補填することにより、就業に継続に結びつけることができた。	商工観光課
11	藤里町商工業等持続化助成金事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、未だ経営に回復傾向が見込まれていない商工業等事業者に対し、助成金を交付することで事業継続の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一律300,000円</li> </ul> <p>町内商工業事業者で以下の者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年4月から令和2年7月までの任意の一月と、前年同月の収入が2割以上減となった事業者</li> </ul>	R2. 8. 1	R2. 11. 25	19,200,000	19,200,000	64事業者	事業者の継続就業に繋げることができた。	商工観光課
12	藤里町宿泊助成事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ旅行需要の回復を図るため、町内宿泊施設を営む事業者に対し助成金を交付し支援する。助成は、割引した宿泊商品に対して行う。割引した宿泊商品に対し助成。（前年度8月～3月の宿泊者数の約7割を見込む。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金 5,000円</li> <li>※1泊食事付で積算</li> <li>食事付 1人1泊 5,000円を上限</li> <li>素泊まり1人1泊 3,000円を上限</li> <li>・宿泊施設事業者</li> </ul>	R2. 8. 1	R3. 3. 19	13,735,356	13,735,356	延べ2,624名の利用 助成金：12,670,440円	移動の制限に伴い、観光客等が落ち込み中、感染防止対策を徹底した上で、割引商品を提供し、集客に繋げることができた。	商工観光課
13	藤里町非接触検温機器整備事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、町内の公共施設、社会福祉施設、商店、金融機関等の社会生活維持のための必要な施設に非接触式検温機を購入し設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非接触式検温端末一式</li> <li>・町内の施設等22施設</li> </ul>	R2. 8. 5	R2. 11. 5	7,920,000	7,920,000	非接触型検温器：22台（施設）	検温を公共施設で随時行える環境を整えることによって、活動自粛を前提としながらも、必要最低限の活動を安心して行うことができた。	総務課
14	小中学校用移動式エアコン設置事業	<p>町内小中学校児童生徒の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び授業中のマスク着用による熱中症予防等健康管理対策を図るため、各教室等に移動式エアコンを購入し設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポットエアコン</li> <li>・町内小中学校</li> </ul>	R2. 8. 1	R2. 9. 10	1,118,700	1,118,700	小・中学校：9台	健康管理上の問題を解決し、学校活動の支援に繋げることができた。	教育委員会

15	新しい生活様式啓発パンフレット作成事業	感染予防啓発パンフレットを作成し全戸配布することで、町民への周知を図り感染予防に資する。 ・パンフレット作成 ・町民	R2. 8. 1	R2. 9. 10	160,050	160,050		パンフレット：1,500冊	啓発活動を積極的に行うことで、コロナに対する住民の理解度並びに感染予防意識の向上に繋げることができた。	町民課
16	新型コロナウイルス感染対策畜産農家持続助成金事業	新型コロナウイルス感染症に伴う影響で、需要が落ち込んでいる生産者の事業継続を支援する。 ・助成金 肥育農家 100,000円 繁殖農家 80,000円	R2. 9. 23	R3. 3. 30	6,860,000	6,860,000		肥育農家：23頭 繁殖農家：57頭	農業経営者の就業継続に繋げることができた。	農林課
17	新型コロナウイルス感染症対策りんどう農家持続助成金事業	新型コロナウイルス感染症に伴う影響で、需要が落ち込んでいる生産者の事業継続及び産地形成を継続するための新規就農者への支援を行う。 ・助成金 経営継続支援分 50,000円/10a 次期作支援分 りんどう既存農家 450,000円 りんどう新規農家 450,000円	R2. 9. 23	R3. 2. 25	3,498,000	3,498,000		継続支援分：農業経営者6名・306.6ha分 次期作支援分：農業経営者4名	農業経営者の就業継続に繋げることができた。	農林課
18	新型コロナウイルス感染症対策路線バス維持事業	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う運賃収入の大幅な減少により、経営に大きな打撃を受けている秋北バス株式会社（当町の唯一のバス路線運行事業者）に対し、路線バス事業の継続を支援するため支援金を交付する。 ・生活バス路線運行にかかる経費の事業者負担相当額（1/4）を補助。 ・補助金 秋田県生活バス路線（県単補助路線） 真名子線 米田環状線 藤里町生活バス路線 ・秋北バス株式会社	R2. 10. 1	R3. 1. 5	5,286,000	5,286,000		生活バス路線（3路線）運行経費	運行経費の一部を負担することで、今後の公共交通網の確保を図ることができた。	総務課
19	地域応援振興券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、未だ町内消費に回復傾向が見込まれていないため、全住民に対し振興券（町内での使用限定）を交付することで、地域経済の活性化と地域住民の生活を支援する。 ※振興券の回収、町内商店等への支払い事務等を町商工会に委託 印刷製本費（振興券・封筒・ポスター・チラシ等） 人件費（事務補助）、消耗品費、委託手数料、郵便料、印刷製本費 ・町民	R2. 9. 23	R3. 3. 25	31,979,002	31,979,002		利用額：30,508,000円（3,112名分発行）	町内での使用に限定することで、自町での消費拡大・地域経済の活性化に繋げることができた。	商工観光課
20	藤里町中小企業融資斡旋（まる藤）利子補給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業及び小規模事業者の事業継続への支援を行う。 ・令和2年度中に支払う融資利子 ・町内中小企業、個人事業主	R2. 9. 1	R2. 11. 10	433,353	433,353		47件（35事業者）	融資の返済を滞らせないことにより、事業者の経営の継続の意思に資することができた。	商工観光課
21	防災活動支援事業	避難所の3密を避けるための資材購入及び購入資材の備蓄倉庫の整備を行うとともに衛生環境の改善を行い、避難所等の公共空間における感染機会の削減を図る。 避難所（2か所）トイレ改修（衛生面の確保から和式トイレを洋式トイレに改修） 避難所用備品等購入 備蓄品用倉庫の整備（外構工事含む） ・町	R2. 9. 1	R3. 3. 30	15,120,820	15,120,820		避難所トイレ改修 避難所用備品購入 備蓄品倉庫整備	避難所の生活環境の向上を図ることができた。	生活環境課

22	ワーケーション等支援事業	<p>新型コロナウイルス流行以降、ワーケーション等の機運が高まる中、安心して自然の中で滞在し仕事できる環境を整え、首都圏等からの関係人口を創出する。</p> <p>第三セクターで運営するホテルの一部をサテライトオフィス環境に整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金（内訳）</li> <li>改修工事費 ホテル居室等改修（2室・エントランス共用部）</li> <li>備品購入費 居室用備品（サテライトオフィス環境）</li> <li>調査・設計費</li> <li>・町第三セクター運営宿泊施設</li> </ul>	R2. 9. 1	R3. 3. 30	45,000,000	45,000,000		ホテル居室等改修 調査・工事設計業務 居室用備品購入	都市部からのワーケーション等コロナ禍における新たな仕事の仕方に対応することにより、観光客以外のホテル利用に繋げることができた。	商工観光課
23	移住者向け賃貸住宅整備事業	<p>新型コロナウイルス流行以降、首都圏等都市からの地方への移住志向が高まる中、当町への移住者に提供する住宅を整備し移住人口の増を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家改修（1棟）</li> <li>設計費、改修工事費（流し・トイレ・浴室等水回り、居間、居室の改修）</li> <li>・町</li> </ul>	R2. 9. 1	R3. 3. 25	4,930,200	4,930,200		改修工事 工事設計業務	老朽化した空き家を改修することで、移住志向を持つ方々への情報の提供を図ることができた。	総務課
24	プロモーション映像制作事業	<p>コロナ禍において首都圏等へ出向いての観光PRが困難な状況であること、また、新型コロナウイルス感染症収束後においても町の魅力を伝えるための映像として制作し、本町への誘客を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料</li> <li>映像編集、制作管理</li> <li>・町</li> </ul>	R2. 9. 1	R3. 3. 30	4,983,000	4,983,000		委託料：4,983,000円	首都圏でのPR活動に代わって、Web等を活用して町の魅力を伝えることができたことで、新たな誘客の方法として取り組むことができた。	商工観光課
25	藤里町図書室蔵書整備事業	<p>町図書室に様々なジャンルの蔵書を増やし、貸出することによって在宅時間の有効活用を促すとともに不要不急の外出抑制につなげ感染拡大防止を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書購入費</li> <li>・町三世代交流館内図書室</li> </ul>	R2. 9. 18	R3. 3. 15	401,282	401,282		224冊	興味のある書籍を提供することで、登録者のみならず、これまで利用されていない住民に対しても、在宅時の過ごし方の新たな選択肢を提供することができた。	教育委員会
26	学校保健特別対策事業費補助金	<p>空気清浄機、非接触温度計等を設置し、町内小中学校における感染機会の削減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健特別対策事業費補助金（国1/2上限500千円）の地方負担分に充当する。</li> <li>・小学校</li> <li>空気清浄機、非接触温度計</li> <li>・中学校</li> <li>体表面温度チェッカ、体育館用大型冷風機</li> <li>・町内小中学校</li> </ul>	R2. 8. 1	R3. 3. 30	1,702,250	851,250		小学校 空気清浄機：9台 小学校 セルフ検温端末：2台 中学校 セルフ検温端末：2台 中学校 透明ボード	学校生活における感染防止対策及び意識の向上に繋げることができた。	教育委員会
28	町営歯科診療所感染症拡大防止事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し衛生環境を保つため、町営歯科診療所において、備品整備等を行い利用者及び職員の感染リスクの軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入</li> <li>・消耗品</li> <li>・町営歯科診療所</li> </ul>	R2. 9. 18	R3. 2. 15	367,471	367,471		パーテーション：3台 ペーパータオル：1箱（5,000枚） 非接触型赤外線温度計：2個 手指消毒液等：24本 他	移動の制限のもと、医療機関については、必要な活動であるため、その中で安心して来院できるよう対策を図った。	町民課
29	公共的空間安全・安心確保事業	<p>役場各課窓口のほか公共施設に隔壁（飛沫防止用パネル）を設置し、公共空間での感染機会の削減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品購入</li> <li>・消耗品費</li> <li>・町役場各課窓口、公共施設</li> </ul>	R2. 5. 25	R3. 2. 19	868,474	868,474		パーテーション：23台 サーキュレーター：3台 他	飛沫による感染リスクを軽減するための方を講じることで、生活の中で必要となる、公的な手続き等を安心してできる環境を整備することができた。	総務課

30	新型コロナウイルス感染症対策産地直売施設助成事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベントの中止により、町の農産物や加工品の魅力を発信する場や販売機会が減少している。コロナ禍及びアフターコロナにおいて魅力の発信及び販売促進を図るため、ウェブサイトの開設など町の農産物や加工品の魅力を発信するための事業を実施する事業者に対し助成金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金 パソコン、ウェブサイト構築一式、パンフレット制作（2,000枚）、デザイン・撮影・印刷一式、ノボリ旗制作</li> <li>・農林水産物直売・食材供給施設運営者</li> </ul>	R2. 12. 11	R3. 1. 28	1, 221, 550	1, 221, 550		ウェブサイト構築経費 パンフレット：2,000枚	来客が中心であった直売所に、Web環境を構築することにより、アフターコロナにも繋がる農産物、特産品等魅力の発信に取り組むことができた。	農林課
31	新型コロナウイルス感染症対応産直施設経営持続化助成金	<p>新型コロナウイルス感染症の影響に伴う事業収入の大幅な減少により、運営に大きな打撃を受けている産直運営者に対し、助成金を交付することで事業継続の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一律400,000円</li> <li>・農林水産物直売・食材供給施設運営者</li> </ul>	R3. 3. 12	R3. 3. 25	400, 000	400, 000		1事業者	来客が中心であった直売所において、移動の制限等の影響が大きいため、助成金を交付することで、農産物等を出荷する個人事業主のの経営支援にも繋げることができた。	農林課